



登山道・須走口五合目で登山客に外来種防除マットの説明をする富士山エコレンジャー。外来性植物による植生変化への理解を高めています。



富士山エコレンジャーの面々。レンジャーの表情には富士山を守る決意と使命感、そして誇りがにじんでいます。

FUJISAN NETWORK

Column

富士山憲章の実行部隊

エコレンジャーの報告と募集

富士山憲章の周知・定着、そして豊かな自然環境の保全・継承を実現するため、富士山エコレンジャーと富士山エコサポーターが実行部隊として活躍しています。活動は来訪者へのマナー啓発、来訪者への自然解説・情報提供、動植物の保護とその情報収集などで、エコサポーターはエコレンジャーの活動を補助しています。発足したのは平成14年で、現在の会員数はエコレンジャー15人、サポーター10人です。

平成29年度は延べ81日の活動を行い、トレイルラン植生保全調査や植生保全パトロールなどの実績を残しました。ふじさんネットワークでは今後もエコレンジャーとサポーターの登録と募集を進めていきます。登録要件としては、満年齢が19歳〜70歳であること、10単位以上の講習を受けること、レポート提出などがありますが、詳しくはふじさんネットワーク事務局までお問い合わせください。

植物の富士登山

～植物の垂直分布や植生から見える富士山の姿～



編集者：八木洋行
 執筆者：岡秀一、下田路子、河村正幸、菅原久夫、鈴木啓造、鈴木大治、カーコスキー朱美、鈴木一記
 発行：財団法人静岡県文化財団
 定価：本体476円（税別）

植物の視点から富士山の自然環境が分かる一冊

富士山に生息する植物の姿を“垂直分布”（高度による植物の生態分布）という切り口で紹介しています。富士山の植物は厳しい環境や複雑な条件に適応しながら、噴火にも負けずに分布を広げてきました。登山前に一読すれば、より一層、富士山を楽しめます。

事務局から一言

第4章では、ふじさんネットワークの会員である、富士山自然誌研究会の菅原会長が植生の垂直分布について、豊富な写真とともに記しています。世界文化遺産となり、だれでも気軽に登ることができるようになった今、自然との付き合い方について考えさせられる一冊です。

富士山が分かる！

おすすめブック



ふじさんネットワーク事務局が推薦する富士山に関する本を紹介いたします。

富士山の外来植物図鑑

ALIEN PLANTS

オオキンケイギク

Coreopsis lanceolata
キク科 / 多年草



花はとても愛らしく、元々はその美しさから河川敷の緑化用のワイルドフラワーとして導入されました。このオオキンケイギクが生えている場所では、他の在来植物が育つことができない環境になっています。

見分け方の特徴

- ◎ 花びらの先が4〜5つに分かれる
- ◎ 葉は細長いスプーン状。冬はロゼット状になる



葉の幅は1cm程度。両面にうっすら毛が生えています

原産	北アメリカ
背丈	30〜70cm
繁殖期	5〜7月
富士山侵入地点	富士一合目まで
侵略経路	1980年代に観賞用や河川敷の緑化などに用いられ、広がった
除去方法	開花初期の5月頃が狙い目。根から抜き取り、枯死させたのち、燃えるゴミで処分可。